

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学加齢性眼疾患治療学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の多機関共同研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026 年 7 月

福島県立医科大学加齢性眼疾患治療学講座 石龍 鉄樹

■ 研究課題名

LED 光による自家蛍光抑制装置開発のための基礎的研究

■ 研究期間

2026 年 7 月 ～ 2027 年 3 月

■ 研究の目的・意義

本研究の目的は、LED光照射による自家蛍光の消光効果を定量的に評価し、免疫組織学的検査における試料に対する諸条件（波長、照射時間、照度等）を最適化することです。本研究で得られた知見に基づき、LED光照射による自家蛍光抑制条件が確立されれば、蛍光イメージングにおけるシグナル／ノイズ比の向上と定量性の改善が期待されます。これにより、薬剤を用いた従来の自家蛍光抑制法に比べて標本へのダメージを低減しつつ低コストで安定した観察が可能となり、病理標本や各種研究用試料を対象とした蛍光観察の精度向上・効率化が期待できます。さらに、得られた知見を応用した自家蛍光抑制装置の開発・普及により、広範な生命科学研究や診断支援の基盤技術として社会的貢献が見込まれます。

■ 研究対象となる方

組織自家蛍光を観察するにあたっては、2013 年 4 月から 2026 年 3 月までの期間で、福島県立医科大学附属病院で治療目的に臓器（眼球）の切除摘出が行われ、先行研究（REC2024-047：「摘出眼球を用いた黄斑変性関連因子の検討」）の研究対象者の方で、病理標本が作製されている方が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の病理標本を試料として使用させていただきます。病理標本にLED光を照射し、標本が

ら出る蛍光の強さを測定します。氏名等の情報は削除し研究ID に置き換え、個人識別情報の秘匿性を確保いたします。また、本研究によって患者様の診断・治療が変更になることはありません。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026 年 7 月 1 日

■ 研究組織

この研究は福島県立医科大学加齢性眼疾患治療学講座を中心とした多機関共同研究です。全ての共同研究機関とその研究責任者の氏名は次のとおりです。

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 鈴木弘行であり、それらの情報は共同研究機関で共同利用し解析を行います。

【研究組織】

研究代表者	福島県立医科大学加齢性眼疾患治療学講座学 教授 石龍鉄樹
共同研究機関 研究責任者	アサヒ電子株式会社 開発企画部長 佐藤哲夫

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

該当しません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

公立大学法人福島県立医科大学加齢性眼疾患治療学講座 担当 石龍鉄樹

電話：024-547-1303 FAX：024-548-2640

e-mail：sekiryu@fmu.ac.jp